



通信員コメント欄からの声を集めてみました。

希望記事

・発刊一〇〇号おめでとうございます。歴史を振り返る記事を複数号にわたってでもいいので特集してほしいです。昔はどんな視点で編集されていたか知りたいです。

読者の皆さまに支えられ、本誌も無事一〇〇号を迎えることができました。複数号での特集…とまではいきませんが、記念記事では歴代担当者の座談会を掲載させていただきました。今後も二〇〇号、三〇〇号を目指していきますので、どうぞよろしくお願いします。

・ライフプランの構成要素に「健康づくり」がありますが、私たちの職場環境を見ると定常的に精神的なストレスを受けやすい状態にさらされていると考えられます。そのような中で、積極的に自分の身を守る手段としての精神衛生管理の基礎を取り上げただけだと思いません。

精神衛生の基礎知識ですね。一度、検討してみます。

・「ライフプラン」を考えるときに気になるのは、定年後の生き方です。実際に定年している方の、趣味や生き方の紹介記事があると参考になるのですが。

個人の趣味や生きがいづくりに関する寄稿「Hobby & Sports」や「Useful Life」をご参考いただければ幸いです。

・スポーツによる健康づくりに関した特集を組んでいただけないうか？ 日ごろからスポーツをやっておりますが、健康づくりと関連付けを意識したいと考えております。

スポーツと健康づくりの関連付けですか、面白いですね。来年度以降の記事として、検討してみたいと思います。

・「日本の世界遺産」の続きは、世界各国の世界遺産の特集がいいですね。
・世界遺産に限らず、国内旅行のための観光案内の記事があってもいいのでは。

「ニッポンの世界遺産」も認定済みのところは残り少なくなってきました。その後どうするかは、皆さんのご意見を参考にしながら決めていきたいと思えます。

・レシピ、それも日常的に高齢者が実行できるようなものを取り上げてほしい。男の単身世帯の者が生活できるだけの食生活になるような実用的なものを。
・働く人に役立つ簡単でおいしいレシピ。

「食は命なり」ですからね。簡単レシピ的なものが掲載できないか、来年度以降の企画として考えてみます。

・共働き&子育て世代の生活サイクルの理想と現実について、こうすればより良くなった、とかこうなってくると要注意、などという経験的実例を交えた記事。

失敗談を交えた経験的実例については、ぜひ掲載したいところです。ただ、執筆者探しが難しいですが…。

・海外の長期滞在を取り上げてください。

本誌八〇号（二〇〇七年二月発行）「海外長期滞在を考える」タイバンコクにおける長期滞在」を、ぜひ一度ご覧ください。続編の掲載は別途検討します。

・夫婦での共通の趣味の持ち方

ご夫婦で共通の趣味があれば、話題が広がり、定年退職後も夫婦円満で過ごせそうですね。ご指南いただける方のご寄稿をお待ちしています。

その他ご意見

ソフトバンクの和田選手の「僕のルール」に感動しました。新聞欄ではそこまでの情報が得られませんでした。こうしたスポーツ選手がいることを知って観戦すれば、また違った意味で興味と応援ができませんね。解説の中でもチラツと教えてくれるといいですが。

四月号掲載の和田毅投手のインタビュー記事には「感動した」という声が多数寄せられました。ありがとうございます。

・著名人のインタビューなどの際には、その方のプレゼントが当たるような企画があるとおもしろいと思います。プレゼント応募の際に本誌の意見などを必須にしておけば、通信員以外の意見も参考にできていいのではないのでしょうか。

良いアイデアですね。予算の問題はありますが、できる範囲内で検討してみたいと思います。

・睡眠のトピックは興味深かったです。いつも五時間程度の睡眠で何だか体もそれに順応していますが、将来のためにプラス一時間くらいは睡眠を多めに取ろうと思いました。

「現代日本人の睡眠と問題点」については、参考になったという意見が多く寄せられました。それだけ皆さんの関心も高いということでしょうか。

・「二〇歳代のライフプラン」という企画にはとても好感を持ちました。ライフプランは家庭経済を含めて、早いうちに意識することが大切だと思います。二〇歳代のライフプランを、家庭経済だけでなく、キャリアアップや生きがいなどの様々な側面から取り上げれば、さらに良いと思います。

ライフプランの必要性、それも早いうちに意識することの大切さを感じ取

っていたら、本企画の目的は達成です。

・「地方公務員等のくらしと生きがいなどに関する調査」で面白い結果が出て、夫婦の定年後は夫にとっては安閑としていられないものど分り、非常にシヨックでもあり、今からきっちり定年後のあれこれを考えていかなければと鼓舞させられました。

ご自分のやりたいことを見つけることが、「わしも族」にならない第一歩ですね。

・浜文字さんの「子育てと家族の役割分担」は大変よかったです。一つ一つなすぎ、納得しながら読みました。妻からは、私も子どもの誕生時等、長い間二四時間勤務(家庭での勤務)があったと言われました。

ご夫婦でお互いに対する見方、接し方が変わるきっかけになれば幸いです。

・「自分らしい生き方で拓いた「女性初」の道」は大変興味深い内容でした。最近、女性の幹部起用について、よく耳にするようになりました。今後も頑張っている女性職員を取り上げて欲しいと思います。

ここ一〇年を見ても組織における女性の立場は大きく変わりました。もし、身近に頑張っている女性がいらつしゃれば、ぜひご紹介ください。もちろん男性も大歓迎です。

・今回から通信員を務めさせていただきます。公務員も毎日の仕事をこなすだけではつまらない。仕事の質の向上、家庭生活の充実、人生の将来設計を立てられてこそそのライフプランではないかと思えます。自分を含め、長い目で見た、人生の大きな目標を立てるのに迷っている地方公務員の道しるべとなるような雑誌となりますよう、意見を寄せて行きたいと思えます。

新年度より通信員の方も新しくなりました。忌憚のないご意見をお待ちしていますので、どうぞよろしくお願いいたします。